

平成23年度 補助事業評価(事後評価)

資源リサイクル畜産環境整備事業

さるふつ

猿払地区

【基礎資料】

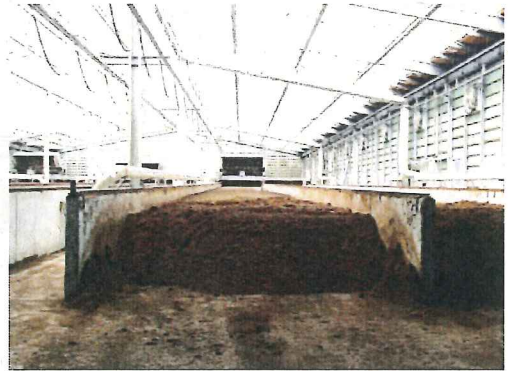
平成24年2月

【事業の概要】

事業名	資源リサイクル畜産環境整備事業	猿払地区
総事業費	1,004百万円	
受益面積	1,237.77ha	
受益者数	12戸、1法人（農協）	
工期	平成14年度 ～ 平成17年度	
関係市町村	北海道宗谷郡猿払村	
主要工事	草地整備	A= 25.00 ha
	水質汚染防止基盤施設	13ヶ所 5,408 m ²
	堆肥センター	1ヶ所 6,234.01 m ²
	尿溜	5基 1,408.00 m ³
	スラリーストアー	2基 2,511.40 m ³
	堆肥積込場	12基 427.50 m ²
	家畜排せつ物運搬等機械	6 台
	農機具庫	1棟 211.68 m ²



写真① 1次発酵処理



写真② 2次発酵処理



写真③ 堆肥積込場

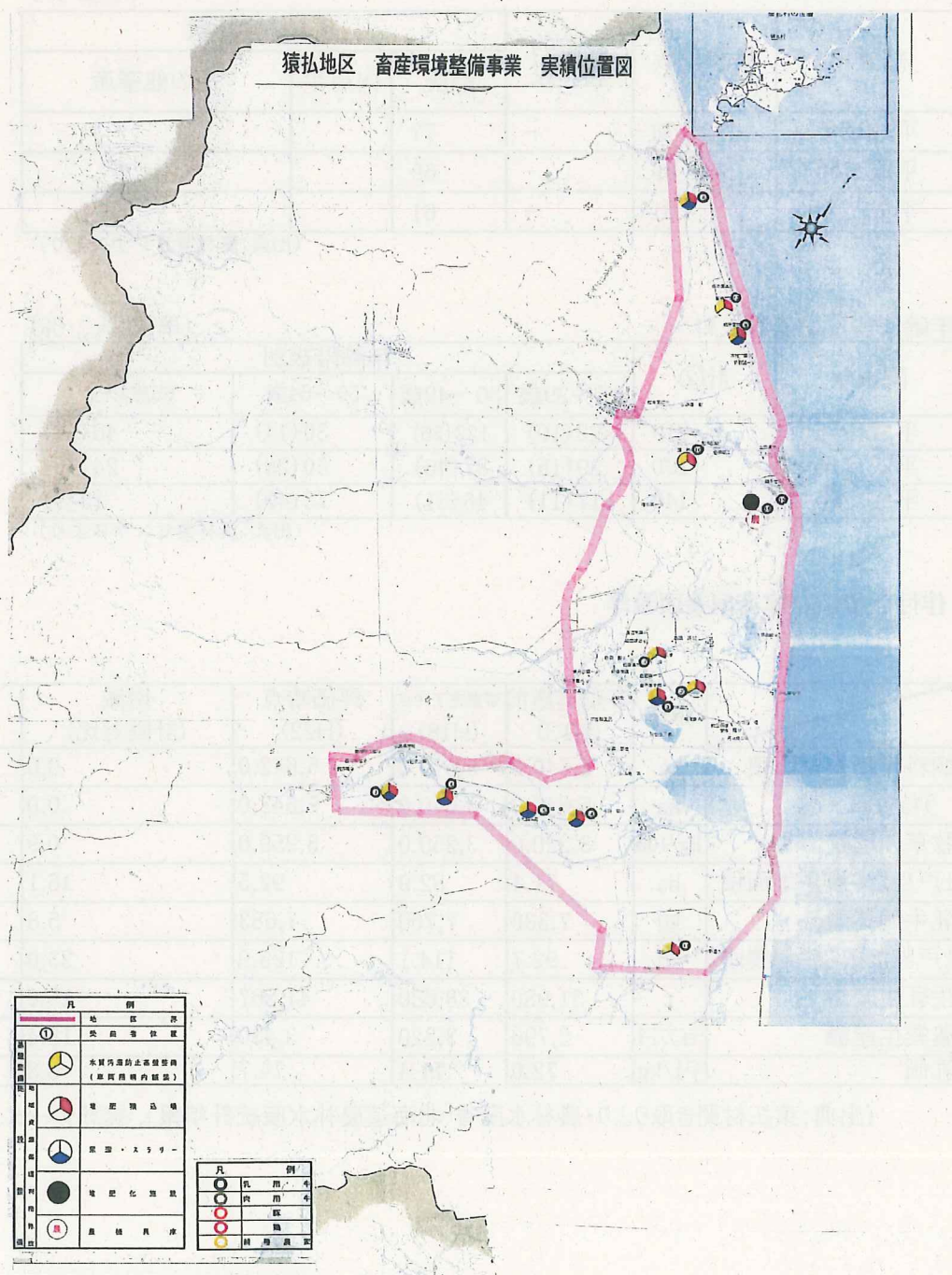


写真④ 農機具庫

【事業の背景】

本地域は、豊かな水産資源を有するオーホック海に面しており、地区内には水質汚濁防止法のリンに係る排水基準適用湖沼(ポロ沼・猿骨沼・キモマ沼)や「イトウ」が生息する猿払川があることから、酪農経営に起因する水質悪化が懸念されている。「家畜排せつ物の適正化及び利用の促進に関する法律」の施行さらに、水産関係者や地域住民からの改善要望もあり早急な施設の整備が必要となった。規模拡大の進んだ農家を中心に畜産環境緊急特別対策事業(リース事業)により堆肥舎を中心に整備を進め、一方共同処理を志向する農家及び畜産環境緊急特別対策事業(リース事業)に参加しない農家を対象に本事業により共同処理施設を整備する事により地区内にある家畜排せつ物の適正な圃場還元を図る。

【位置図】



1 猿払村の農業概況

○ 猿払村の人口・第1次産業就業者

(単位:人、%)

調査年	猿払村人口	就業者数	うち第1次産業就業者数①	第1次産業就業に占める農業者の割合 ②/①×100 (%)
平成12年	2,980	1,622	512	42.7
平成22年	2,825	1,857	437	34.0

(出典:国勢調査・農林業センサスより)

○ 猿払村の農家戸数

(単位:戸)

調査年	農家総数	自給的農家	農業経営体数		
			酪農	肉用牛	その他畜産
平成12年	78	-	77		
平成17年	69	-	69		
平成22年	61	-	61		

(出典:農林業センサスより)

年齢別農業就農者人口

(単位:人、%)

調査年	計②	年齢階級別			
		15～29歳	30～49歳	50～64歳	65歳以上
平成12年	219	22(10)	122(56)	30(14)	45(20)
平成17年	190	29(15)	87(46)	50(26)	24(13)
平成22年	149	17(11)	46(31)	73(49)	13(9)

(出典:農林業センサスより)

○ 作付面積及び家畜飼養頭数等

	単位	事業実施前 (H13)	事業完了時点 (H18)	評価時点 (H22)	増減 (計画対比)	増減率 (%)
飼料作物作付面積	ha	5,640.0	5,640.0	5,642.0	0.0	0.04
うち牧草	ha	5,640.0	5,640.0	5,642.0	0.0	0.04
牧草の単収	kg/10a	3,220.0	3,250.0	3,250.0	0.9	0.93
1戸当たり農用地面積	ha	71.4	82.9	92.5	16.1	29.55
乳牛飼養頭数	頭	7,330	7,760	7,683	5.8	4.82
1戸当たり乳牛飼養頭数	頭	92.7	114.1	125.9	23.0	35.81
生乳生産量	t	31,980	38,080	41,267	19.0	29.04
農業生産額	百万円	2,790	3,220	3,430	15.4	22.94
乳価	円/kg	72.0	71.4	74.7	-0.8	3.75

(出典:猿払村聞き取りより・農林水産省「北海道農林水産統計年報」、統計データ、農協資料)

○ 牧草生産に係る労働時間

(単位:年間時間)

	計	草地管理	収穫	運搬	調製	堆肥散布
事業実施前	192	42	90	18	12	30
評価時点(H22)	117	25	55	11	7	19

(出典:東宗谷農協猿払支所資料「事業参加者戸当り」より)

○ 地域農業支援組織

組織名	設立	組織の概要	活動の内容
浅茅野システムレボ	H16	法人4戸、個人4戸	TMRの製造、供給、草地管理
猿払TMRセンター	H20	個人9戸	TMRの製造、供給、草地管理
(株)クロノス	H20	個人3戸	TMRの製造、供給、草地管理

農業生産法人

(出典:東宗谷農協猿払支所資料より)

組織名	設立	組織の概要	活動の内容
(有)北の大地	H16	個人3名	生乳生産
(株)グレースファーム	H20	個人3名	生乳生産
(有)ノーススターファーム	H15	個人2名	生乳生産
(株)浅茅野悠牧舎	H20	個人2名	生乳生産

(出典:東宗谷農協猿払支所資料より)

○ 農業生産額の推移

(単位:千万円)

区分	農業生産額			生産農家 所得	備考
	乳用牛				
		生乳			
平成13年度	279	273	240	86	農業生産額と乳用牛の差は、 肉牛とその他
平成18年度	322	321	267	70	
平成22年度	343	342	308	118	

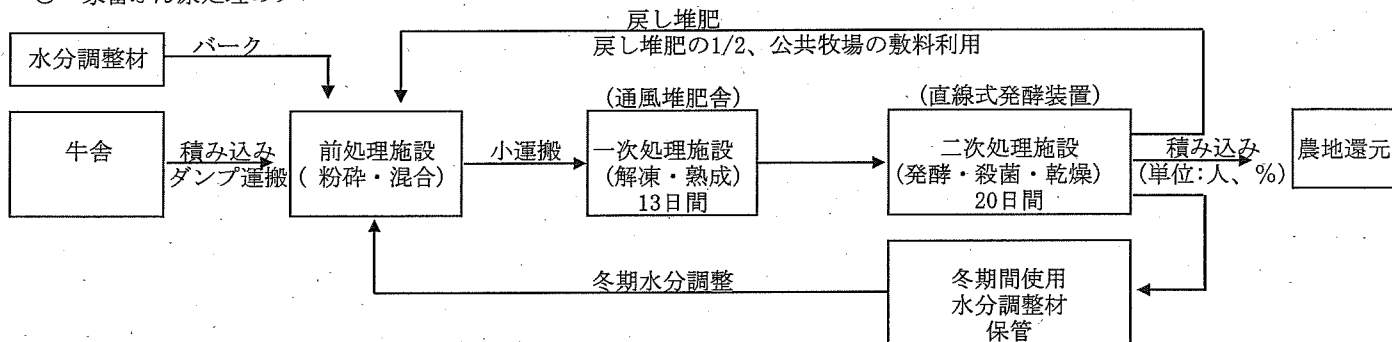
(出典:農林水産省「北海道農林水産統計年報」、猿払村資料より)

猿払村堆肥センターの概要

1 猿払村堆肥センターの概要

・現在12戸から堆肥を堆肥センターに運搬し一次処理施設で13日間・二次処理施設で20日間で処理をしている。農地還元は春・秋に行いそれ以外は、戻し堆肥としている。また、戻し堆肥量の1/2は公共牧場の敷料にも使用しているため、循環型堆肥利用を行っている。

○ 家畜ふん尿処理のフロー



2 家畜ふん尿の処理実績

項目	計画	H20年度	H21年度	H22年度
利用農家戸数	15戸	13戸	13戸	12戸
家畜ふん尿受入量	28,792	25,337	25,000	24,760
堆肥生産量	20,966	18,450	18,260	18,030

(t)

3 堆肥の活用実績

項目	計画	H20年度	H21年度	H22年度	備考
圃場還元量					
堆肥量	8,536	7,512	7,436	7,340	スラリー 尿溜
液肥量	8,390	7,383	7,305	7,215	5,152 2,063

(t)

4 戻し堆肥及び公共牧場の敷料量の実績

(t)	(t)	(t)	(t)
堆肥生産量	圃場還元堆肥量	戻し堆肥・敷料	公共牧場の敷料量
18,030	7,340	10,690	5,345
		$\times 1/2$	$\div 0.8$
		$\times 1/2$	$\div 0.8$
			m3に換算
			6,681

5 オガクズの単価

2,800 円/m3